



セゾン投信 月次運用レポート

長期投資家の皆様へ

北朝鮮の軍事挑発は益々エスカレートし、米トランプ大統領の政権運営方針も不安定感を強めるなど、世界に大きな影響を与え得る不確実性の増大に対して、金融市場は徐々に反応が鈍くなると共にリスクオフからリスクオンへと資金フローが転換して、世界の株価を押し上げる方向へと動く楽観優勢にあります。

世界のマネーフローに大きな影響を及ぼす米国の金融政策は、9月のFOMC（米連邦公開市場委員会）において、金融危機以降続けて来た量的緩和策で積み上がった資産縮小開始を発表し、これが市場のターニングポイントと言われていましたが、時間をかけたアナウンスメント効果でマーケットは平穏にこれを織り込んだようで、資金の引き揚げが懸念されていた新興国市場も今のところ安泰です。

米経済は安定成長軌道を確立した上で、金融当局は緩和から引き締めへの転換を明らかにしたわけで、同国実体経済の底堅さへの裏付けと見ることが出来ましょう。そして欧州でも、ECB（欧州中央銀行）が量的緩和政策の転換を示唆しており、これも欧州経済が底入れして拡大基調に転じたことを示すものと考えられ、ようやく20年ぶりに名目GDP更新が見込まれるまで回復して来た日本も含め、安定回復の先進国経済と新興国経済の需給がうまくシンクロした、久し振りの世界経済全体拡大基調が前提になった追い風環境と言えます。

地球経済のファンダメンタルズは良好で、それをマーケットが好感している現状の如き順風相場には、大きな瞬間的下落を誘う要因が必ず潜在しているものです。そうした意外な材料のクローズアップで突如相場の風向きが変わり得ることも常に想定しながら、実体経済の成長軌道にはしっかり乗って進んで行く「セゾン号」の旅は、現在平常運行を続けて穏やかに進んでいます！

中野 晴啓

ご留意事項

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<https://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間9:00～17:00（土日祝日、年末年始を除く）

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド SAISON Vanguard Global Balanced Fund

9月の市場動向

株式：【北朝鮮情勢を巡る懸念は根強く、金融緩和観測は後退したものの景気の先行きに対する明るい見方が維持され上昇】
米国と北朝鮮の対立が解消されず先行きへの不透明感が払拭されないなかで、米国で年内に利上げが行われるとの見方が強まるなど金融緩和観測が後退したものの、米国で税制改革への期待が高まったこともあり、先行きに対する明るい見方が維持され、上昇しました。

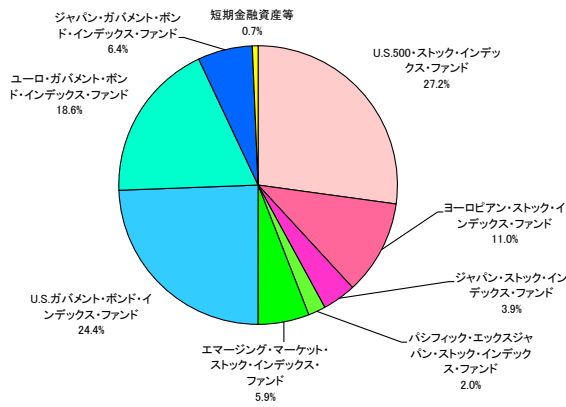
債券：【途中まで安全資産としての需要が高まり上昇したものの、中盤以降は金融緩和観測が後退して軟調な展開】
途中まで、北朝鮮情勢が緊迫化したことを受けて安全資産としての需要が強まり上昇したものの、中盤以降は北朝鮮情勢の緊迫化への警戒が和らいだほか、米国で年内に利上げが行われるとの見方が強まり、金融緩和の長期化観測が後退して軟調な展開となりました。

為替：【金融緩和観測が修正されたドルが上昇し、ユーロの堅調な展開が継続。円は下落し対ドル、対ユーロで円安】
米国で年内に利上げが行われるとの見方が強まったことを受けてドルが上昇し、ユーロは金融緩和の縮小観測が根強いことを背景に堅調な展開が継続しました。円は金融緩和の長期化観測が広がるなかで、中盤以降リスク回避の動きが後退したことを受けて下落しました。

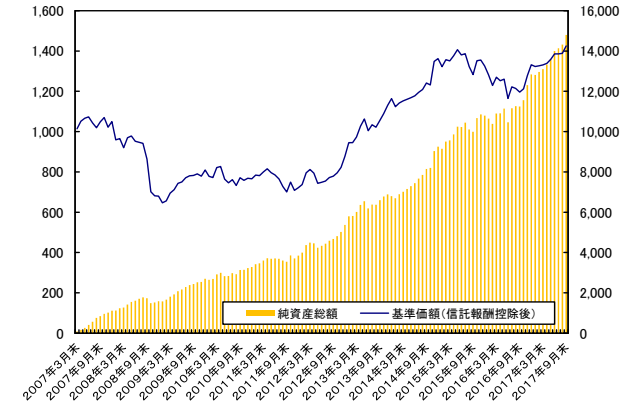
基準価額と純資産総額及び騰落率（2017年9月29日現在）

基準価額	純資産総額	設定来騰落率	過去1ヶ月の騰落率	過去6ヶ月の騰落率	過去1年間の騰落率
14,249円	1479.5億円	+42.49%	+2.62%	+7.06%	+19.16%

資産配分状況（2017年9月29日現在）



純資産総額(億円) 基準価額と純資産総額の推移(設定来/月次) 基準価額(円)



9月の運用状況

今月の投資スタンス

今月は、定期積立プランなどのご購入により皆様からお預かりした資金を利用して、定められた投資比率に従って、比率が低下していた債券ファンドへの投資を行いました。

ファンドマネジャーからの一言

今月は、債券に投資する全てのファンドと太平洋地域と新興国の株式に投資するファンドが下落したものの、米国、欧州、および日本の株式に投資するファンドが上昇し、投資先ファンドが基準価額の上昇要因となりました。為替は対ドル、対ユーロで円安となり、基準価額の上昇要因となりました。結果、当ファンドの基準価額は上昇しました。

当ファンドでは引き続き、将来への予測に依存することなく幅広く投資を行うことでリスクを分散しながら、皆様の長期的な資産形成に資することが出来るよう努めて参ります。

※変動要因については、右側の図1、図2もご参照下さい。

※ファンドの基準価額は原則として2営業日前の株式・債券市場の終値を反映しています。

運用部 瀬下 哲雄

図1 9月度の投資先ファンド価格の変動による影響 ※月末の投資比率に基づく概算値/投資先ファンド通貨建て

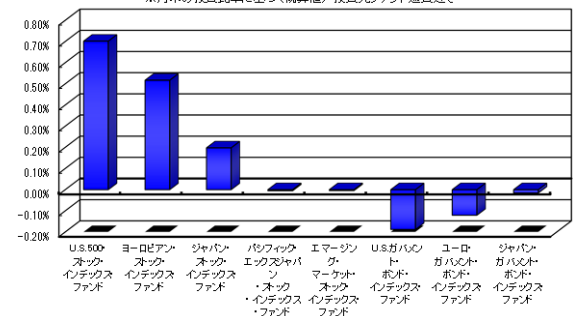


図2 9月度の為替変動による影響 ※月末の投資比率に基づく概算値



当ファンドに係るリスクについて

当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当ファンドに係る手数料について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

◆申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

◆解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

◆保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.4968%（税抜0.46%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.68%±0.03%（税込/概算）となります。

その他の費用・手数料

当ファンド：

監査費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用等。監査費用を除くその他費用・手数料は、そのつど信託財産から支払われます。

投資対象とする投資信託証券：

・投資対象国、市況の変化、あるいは制度の変更等を考慮し、バンガードが定めることにより、購入時及び解約時にファンド財産維持手数料がかかることがあります。

・ファンド財産維持手数料とは、当ファンドの信託財産から買付もしくは換金（解約）した際に、ファンド自身に、直接支払われる留保金であり、販売手数料や解約手数料とは異なります。

※これらの費用は、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限等を表示することが出来ません。

※投資家の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

「Vanguard」（日本語での「バンガード」を含む）及び「tall ship logo」商標は、The Vanguard Group, Inc. が有し、セゾン投信株式会社及び承認された販売会社にのみ使用許諾されたものです。

また「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」は、The Vanguard Group, Inc. 及び Vanguard Investments Japan Ltd より提供、保証又は販売されるものではなく、また投資に関する助言を受けていることを表すものでもありません。従って、The Vanguard Group, Inc. 及び Vanguard Investments Japan Ltd は当ファンド・オブ・ファンズの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<https://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9:00~17:00（土日祝日、年末年始を除く）